

名古屋港

港湾機能の強化に向けた 要望書



2025年11月

名古屋商工会議所
名古屋港利用促進協議会
名古屋港運協会

名古屋港振興協会
名古屋海運協会
東海倉庫協会

名古屋港の港湾機能の強化に向けた要望

名古屋港は、自動車、工作機械、航空・宇宙、鉄鋼、電気機械など、我が国を代表する「ものづくり産業」が集積する中部地域の中核的な物流拠点であり、「日本経済を支える極めて重要な社会インフラ」です。

2024年の総取扱貨物量は、約1億6千万トンと23年連続で日本一、輸出額と輸入額の差引額は、他港を大きく引き離す約8兆6千億円を誇るなど、国内屈指の実力を持つ名古屋港は、中部地域の海の玄関口として着実な成長と発展を続けております。

中部地域の「ものづくり産業」が我が国の経済・産業を牽引し続けるためには、生産性向上によるさらなる成長を図る必要があります。そのためには、国際産業戦略港湾の実現に向けて、この地域におけるストック効果を最大限に発現できるように、コンテナ貨物、完成自動車及びバルク貨物の取扱機能をより一層強化していくとともに、DXを原動力とするコンテナターミナルの生産性向上やサイバー攻撃によるシステム障害の再発防止等に向けたサイバーセキュリティ対策の強化を図る必要があります。

また、ものづくり産業の成長と地域のカーボンニュートラルの実現の両立に貢献していくため、名古屋港港湾脱炭素化推進計画を踏まえ、関係者と連携してカーボンニュートラルポートの形成を推進する必要があります。将来の投資に向けた中長期的視点での支援が求められます。

併せて、名古屋港への道路ネットワークの拡充、持続的な港湾整備に伴い発生する浚渫土砂の処分場整備を着実に推進する必要があります。

さらに、南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備え、地域の生活や産業を守る安全で安心な港湾の実現のため、「第1次国土強靱化実施中期計画」のもと、国民経済・生活を支える防災インフラにおける耐災害性強化や老朽化対策の更なる加速化・深化を図る必要があります。

つきましては、港湾整備及び海岸整備に必要な予算の確保を図り、名古屋港の港湾機能の強化に向けた施策の推進に対し、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

1. 東南アジア向けのコンテナ船の大型化への対応など、**コンテナターミナルの改良**による効率的な輸送の実現に向け、**飛島ふ頭地区のコンテナ取扱機能強化**について、一刻も早い対応が必要
2. **D X**を原動力とする**コンテナターミナルの生産性向上**を図るため、**A I**ターミナルの実現に向け支援が必要
3. コンテナターミナルにおける**サイバーセキュリティ対策の強化**に向け支援が必要
4. **カーボンニュートラルポートの形成**に向け、**港湾荷役機械等の脱炭素化の促進**について支援が必要
5. 名古屋港へのアクセス向上による**経済・産業の更なる発展**と災害時の救援活動等の役割が期待される**西知多道路等の早期整備、一宮西港道路および名古屋三河道路（優先整備区間）の早期事業化**が必要
6. **持続的な港湾整備**に伴い発生する浚渫土砂を処分するため、**土砂処分場整備の着実な推進**が必要
7. 予防保全型インフラメンテナンスへの早期転換に向けた**老朽化対策の更なる加速化・深化**について**支援・推進**が必要
8. 地域の生活や産業を守る**安全で安心な港湾を実現**するため、「**第1次国土強靱化実施中期計画**」のもと、大規模災害に対する**耐災害性強化**について支援が必要

2025年 11月

名古屋商工会議所会頭	嶋尾正
名古屋港振興協会会長	藤森利雄
名古屋港利用促進協議会会長	藤森利雄
名古屋海運協会会長	池原修
名古屋港運協会会長	高見昌伸
東海倉庫協会会長	尾関圭司

1. 飛島ふ頭地区のコンテナ取扱機能の強化

中航路、航路泊地
水深 12m→14m

施工状況

R1 岸壁（耐震）（改良）
延長 350m、水深 15m
供用中

R2 岸壁（耐震）（改良）
延長 350m
水深 12m→15m
2029 年度完了予定

提供：中部地方整備局

2. コンテナターミナルの高度化の促進



AIターミナルの実現
（荷役機器等の作業状況を踏まえた荷役指示最適化に関する技術開発）
2024～2026 年度）

3. コンテナターミナルにおけるサイバーセキュリティ対策の強化



4. カーボンニュートラルポート形成への支援

水素燃料電池換装型 RTG の整備



輸送車両の水素燃料電池化



提供：トヨタ自動車(株)

5. 名古屋港への道路ネットワークの拡充



6. 土砂処分場の着実な整備



7. 港湾施設の老朽化対策



8. 海岸保全施設の耐災害性強化



名古屋港の実力

～ 2024年名古屋港の日本一 ～

23年連続
日本一

総取扱貨物量
1億5,671万トン
2002年から23年連続

46年連続
日本一

自動車輸出台数
146万台
1979年から46年連続

27年連続
日本一

輸出額－輸入額
8兆5,966億円
1998年から27年連続

